

# 企業体験プログラムスプラウトin八女

団体名  やめ  
スマ研究所  
YAME CITY SMILE LAB

# 1. 活動の内容

## ○活動の目的(目標)

地域経済の発展と活性化を促進することを目的とし、アントレプレナーシップ教育を通じて、次世代の企業家や革新的な思考を持つ人材を育成するとともに、地域の特性を活かしたビジネス機会の創出と、持続可能な経済成長を支える社会的企業家精神の醸成に努め、地域コミュニティの強化と地域住民の生活の質の向上を図る。

## ○活動内容(どういったことをしたか)

スプラウトは、大学生が高校生へアントレプレナーシップ教育を行うプログラムです。大学生による授業(座学)3回と高校生自身が企画・運営を行う実践(販売実習)を2回行いました。

## ○活動の様子



八女出身の先輩による講義



講義中の様子

## 2. 活動の成果

- 高校生6名と共に広い意味で地域で働くことがどういうことかの学びを深めることが出来た。
- スプラウト参加者のうち2名が八女市近郊(1名は八女市内)で就職することを選択してくれたが、地域で働くことの意義を見出すことに少しでも関与が出来たのではないかと思う。
- 大学生にも八女に関わってもらう機会をつくることが出来たことで今後の関係人口の創出にも関与出来る可能性を見出すことが出来た。



模擬店出店の様子



全員での集合写真

### 3. 今後に向けて

#### 【活動をとおして分かったこと(課題)】

○今後八女市で活躍する人材を増やすためには高校生の頃から具体的なキャリア教育をする機会を増やすことが重要だと感じた。

○今年度は地域企業との交流が出来なかったが、地域企業との交流、具体的にはそこで働く若手社員とも交流の機会をつくることでお互いに利がある状態をつくれるのではないかと感じた。

#### 【今後の活動のビジョン】

○今年度は八女の人事部プロジェクトも立ち上がり、地域企業と若手を巻き込みやすい状態が出来ているので当初の目的達成のため人材育成も見込んだプログラムに昇華できるよう取り組んでいきたい。